

広報

おおがた



発行 秋田県大潟村役場

南秋田郡大潟村字中央1番地1

電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

夢あふれ かがやく大地 広がる未来

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

●今月の主な内容

◇ 大潟村成人式

◇ 全村盆踊り大会

◇ 産直まつりinおおがた

◇ ワールド・グリーン・チャレンジ

大潟村公式ブログ

「おおがた散歩」 公開中！

<http://www.ogata.or.jp/blog/>

公式ホームページトップのバナー
からもアクセスできます。



元気に楽しく踊れたよ♪

8月16日（土）、青年会主催により
大潟村創立50周年記念全村盆踊り大会
が開催されました。

恒例の各種コンテストでは、例年に
ない参加者数で盛り上がりました。

（写真はジュニアゆかたコンテスト女
子の表彰後）



No. **510**
平成26年
9月号

新成人おめでとう

平成26年度大潟村成人式



8月12日（火）、ホテルサンルーラル大潟で大潟村成人式が開催され、今年の新成人97人（県立大学生63人を含む）のうち34人（男性16人、女性18人）が出席しました。

式典では、村民の歌斉唱と新成人紹介の後、高橋村長から「大潟村で育った者として開拓者精神を発揮し、大きな夢に向かって自分の道を切り開いてください。」とのお祝いの言葉がありました。

また、新成人を代表し樋熊悠資^{ゆうすけ}さんが「これからは、社会の一員であるということを自覚し、自分の行動に責任を持つという覚悟をしっかりと意識していきます。」と誓いの言葉を述べました。

閉式後は、潟上市出身の冒険家、阿部雅龍^{まさたつ}氏による記念講演があり、「自分はどんな大人になりたいのか、しっかりとイメージすることが大切です。」との話があり、新成人一人ひとりが真剣に考えていました。

再会した新成人たちは、友人や恩師との久しぶりの再会を喜び合い、新たな門出を祝いました。



テレビのインタビューにも堂々



成人式実行委員が頑張ってくれました



誓いの言葉を述べる樋熊悠資^{ゆうすけ}さん（東3-2）



再会した恩師との一枚



真新しいスーツが爽やか



式典では真剣な面持ち

大潟村創立50周年 全村盆踊り大会 (第46回大会)

8月16日(土)、商店街駐車場において、大潟村創立50周年の全村盆踊り大会(青年会主催)が開催されました。

心配された天気もなんとか持ち、会場には夕方5時半の開会を前に、ゆかたコンテスト等の参加者が続々と受付に並びました。また、かき氷やフランクフルト、焼き鳥、飲み物などの出店も早くから賑わっていました。

大会が始まると、青年会員をお手本に踊る子どもたちや、青年会員も顔負けの踊りを披露するベテランなどで大きな踊りの輪ができました。また、仮装コンテストにも老若男女問わず幅広い参加者があり、大いに盛り上がりました。

ソングに乗せて音声で届けられました。

後半、夏の夜空を彩る打ち上げ花火では、盛り上がる会場の人々もしばらく感慨にふけて見上げていました。

大会のクライマックス、大抽選会では、豪華景品が当たるとあって多くの人がやぐらの周りを囲みました。

主催する青年会によると、「例年6月から大会準備に取りかかるところ、村50周年の今回は、昨年からの構想を練って、2月には準備に取りかかりました。皆さんに楽しんでもらえて本当によかった。」と実行委員長の武田泰斗さん(西1-4)は語りました。



例年より多くのゆかた姿

一方、いつもはCD音源の大潟音頭が、今年は生演奏で再現されました。三味線愛好会の三味線、龍勢会の太鼓、青年会の菅原大地さん(東2-6)の歌による生演奏。新鮮な響きに、会場からは大きな拍手が送られました。



生演奏による大潟音頭

大会中盤、3人の声優さんからのメッセージがサプライズで紹介されました。水田わさびさん(ドラえもん)、野沢雅子さん(ドラゴンボールの孫悟空)、田中真弓さん(ワンピースのルフィ)からそれぞれ、大潟村創立50周年、そして全村盆踊り大会へのお祝いのメッセージが、テーマ



ジュニアゆかたコンテスト
男子の部 1位〜3位の皆さん



ゆかたコンテストの
1位〜3位の皆さん



ハクシヨン大魔王とアクビちゃん、
ふなつしーの仮装も大会を盛り上げていました

日本農業・農村の未来へ 大潟村からの提言

第1回フォーラム

8月2日（土）、ホテルサンルーラル大潟において、大潟村創立50周年を記念する連続フォーラム（全3回）の第1回フォーラムが開催されました。

「日本農業・農村の未来へ 大潟村からの提言」と題された本連続フォーラム。第1回目は、「未来を開く大地の創造」というテーマで行われ、約180名の参加がありました。

【第1部】基調講演「八郎潟干拓とその役割」

基調講演には、公益社団法人土地改良測量設計技術協会の前専務理事で、大潟村応援大使でもある宮元均氏をお迎えしました。

宮元氏からは、「日本の食糧自給率の低さや環境問題・エネルギー問題とどう向き合っていくのか」

「世界規模で見たときに、大潟村農業はどこを目指すのか」などの問題提起をした上で「世界のモデル農村を目指そう」とエールをいただきました。



宮元
均氏

【第2部】報告

基調講演の後には、4名から報告がありました。

大潟土地改良区理事長の後藤幸三氏からは、「次世代農業の礎～農地の多面的機能を維持する大潟土地改良区～」と題し、干拓当初から現在に至るまで絶え間なく続く、土地改良事業の数々を報告いただきました。



後藤
幸三氏

高橋
一郎氏



大潟村干拓博物館名誉館長の高橋一郎氏（秋田市：元大潟村教育長）からは、「大潟村の自然環境について」と題し、大潟村の特徴ある環境や生物の写真を提示しながら、「大潟村は、水の多い湿地性里山環境が形成され、そこには猛禽類を頂点とする独自の生態系が確立している。世界に誇りうる湿地環境の維持こそが大潟村の生命線である」と報告をいただきました。

秋田県立大学名誉教授の小林由喜也氏からは、「干拓地大潟村のエネルギー課題と自然エネルギー」と題し、干拓地大潟村は、排水のためにエネルギーを利用しなければならないこと、そして太陽光や風力といった自然エネルギーの利用の可能性について、具体的な数値を提示し分かりやすく報告いただきました。



小林
由喜也氏

近藤
正氏



秋田県立大学准教授の近藤正氏からは、「干拓地としての未来を考える」と題し、「干拓地の基盤や生態系、農業など、大潟村には課題があり、対策をたてているからモデル農村であり続けられる。これらの課題は未来の日本や世界の農業の課題でもあり、これらの農村環境と共生し持続可能な農村を目指してこそ、大潟村の存在価値がある」と報告いただきました。

白戸
浩栄氏



【第3部】提言発表

基調講演と報告を踏まえて、第3部では5名から提言発表がありました。

大潟村農業者として提言いただいた白戸浩栄氏（西1-1）は、自らが取り組むヘアリーベッチを利用した不耕起栽培、有機栽培の取り組みや工夫、苦勞を語り、「今後も実験的な農業を継続し、さらに新しい技術を取り入れていきたい」と展望を述べました。

大潟土地改良区理事の山崎直司氏（東3-3）からは、干拓後の乾燥や圧密により1mも地盤沈下がすすみ、-4.5m地帯が出現したこと、この現状の中で排水するには、田んぼが持つ貯水機能を生かし、畑作圃場での冠水防止や排水機場の電気料金軽減につなげるため、降った雨を少量ずつ排水する「田んぼダム」の必要性を提言しました。



山崎
直司氏

堤
朗氏



「身近な自然のすがたを伝えていこう！」と題したのは、大潟の自然を愛する会の堤朗会長（東2-4）。活動を通じて子どもたちに生き物への興味を持ってもらうこと、地域の人たちに身近な自然を知ってもらうことにより、豊かな自然を将来へ継承しようという提言がありました。

環境サークルたんぼぼの大畑和子氏（東2-6）は、飲料水と農業用水を八朗湖に頼っている私たちにとって、水質の浄化は悲願であり、自然由来の技術で水質浄化を成し遂げてほしいこと、人の管理により水質改善を図り、名実ともに自然豊かなふるさと大潟村にしていくことが責任ある大人たちの選択であることを提言しました。



大畑
和子氏

角田
伸一氏



大潟村自然エネルギー発電事業化検討委員会の角田伸一氏（東2-1）は、人が生きていく上で絶対に必要なものは「食」と「エネルギー」であり、大潟村は両方提供できるすばらしい環境。自然エネルギーの利用は、自分たちで、地域からのお金で事業が出来れば、その分の利益はきちんと地域に還元できることを提言しました。

最後に、フォーラム全体として、以下の提言がなされました。

《宮農基盤における新しい技術の追求》

⇒より良い生産基盤の構築と生産技術の革新を弛まぬ向上心により追求しよう

《豊かな自然環境の創造と継承》

⇒大潟村独自の豊かな生態系の創造と水質改善への努力を続け、共生の喜びを広く共有しよう

《地域主体の自然エネルギーの開発》

⇒大潟村のエネルギーポテンシャルを活かし、住民主体の地球温暖化防止へ真摯に挑戦しよう
そして、『世界のモデル農村』を目指そう！

連続フォーラムは、第1回の提言を踏まえ、11月8日に「未来を支える新たな農業の展望」というテーマで第2回フォーラムが開催されます。

大潟村身体障がい者協会の松橋氏 県身体障害者福祉協会長表彰を受賞

7月24日（木）秋田県民会館にて、第33回秋田県身体障害者福祉大会が開催され、大潟村身体障がい者協会の松橋勝悦氏（東2-3）が秋田県身体障害者福祉協会長表彰（自立更生功労者部門）を受賞されました。

松橋氏は大潟村身体障がい者協会にて活動され、平成25年度から現在まで理事を務めており、身体障害者手帳交付の呼びかけや、協会への勧誘などもされています。ご自身も障害に負けず、協会の事業に積極的に参加される他、日々生計の中心となる農作業に励んでおり、それらの功績が認められ今回の表彰となりました。

大潟村身体障がい者協会は、会員相互の親睦を図り、助け合い、励ましあって教養を高め、もっと身体障がい者福祉の増進を図ることを目的とし、活動されています。今後も松橋さんのさらなるご活躍を期待いたします。



松橋勝悦氏

メロン盗難防止パトロール出発式

7月24日（木）、J A 大潟村の農産物集出荷所において、大潟村安全安心パトロール隊によるメロン盗難防止パトロール出発式が行われました。

パトロール隊は、安全安心ネットワーク委員会、防犯指導隊、メロン生産者などのボランティアで構成されており、隊長の菅生金作さんからは「手塩にかけたメロンが出荷直前に盗まれるのは、生産者にとって痛恨の極み。協力して盗難防止に努

めましょう」とのあいさつがありました。



JA 出荷所を青パトを先頭にパトロールへ出発

産直まつりinおおがた ～大潟産メロン即売会大盛況～

7月26日（土）・27日（日）の両日、道の駅おおがたにおいて、「産直まつりinおおがた」が開催されました。

このイベントは、大潟産メロン等の販売促進とPRのため、生産者らで構成している実行委員会が主催し毎年行われています。

メロン即売会コーナーでは、大潟産のアムスメロンが特価で販売され、午前9時の即売会開始とともに大勢の購入者が訪れ、贈答用に何箱も購入する方も珍しくなく、飛ぶように売れていました。

また、会場の特設ステージでは、秋田県発のダンシングヒーロー「ビートファイターACE^{エース}」のショーが行われ、コミカルなパフォーマンスと切れのあるダンスで、会場を盛り上げていました。



何箱も買って、その場で配送手続きをしている方も



ビートファイターACE^{エース}も祭を盛り上げました

全日本中学選手権競漕大会で 佐藤理奈穂^{りなほ}さんが6位入賞

7月19日（土）～20日（日）、岐阜県海津市海津町福江の長良川国際レガッタコースにおいて第34回全日本中学選手権競漕大会が開催され、大潟ジュニアローイングクラブの16名（8クルー）が出場しました。大会1日目はあいにくの大雨の中でのレースとなりましたが、出場8クルー中7クルーが翌日の準決勝へと駒を進めました。

変わって晴天となった大会2日目、女子シングルスカル（佐藤理奈穂^{りなほ}：西2-1）が決勝戦に、男子ダブルスカル（大川高広^{たかひろ}：東2-6・鈴木辰誠^{しんせい}：東2-5）と女子ダブルスカル（鈴木優香^{ゆうか}：北1-1・櫻田花穂^{はなほ}：東3-3）が順位決定戦にそれぞれ進出し、男子・女子ダブルスカルは惜しくも敗れましたが、女子シングルスカルの佐藤理奈穂さんが見事6位入賞を果たしました。



前列左より6位入賞の佐藤理奈穂さん・キャプテンを務めた土橋右京さん（西2-2）

大潟ドリームス 県小学生野球大会で準優勝！

8月2日～4日に「第6回秋田県小学生野球大会」が秋田市の雄和スカイドームを会場に開催されました（参加19チーム）。

初出場の大潟ドリームスは2回戦、準々決勝と快勝し、準決勝で昨年秋の東北新人大会優勝の小友ジグザグと対戦。初回から得点を重ねリードしたものの追いつかれ、スペシャルルールでは5点のリードを許すも追いつき抽選の結果、決勝に進出。決勝ではマック準々決勝で快勝した矢島スポ少との対戦となり、先制したものの中盤で長短打を許し、惜しくも敗れました。

準優勝となった大潟ドリームスは、岩手県雫石町で開催される「第11回北日本少年軟式野球選手権大会」（10月下旬）に出場します。



北日本大会での躍進を誓ってガッツポーズ

夏の交通安全キャンペーンが行われました

8月9日（土）、あぐり前駐車場、ガソリンスタンドにおいて、夏の交通安全キャンペーンが行われました。

この運動は、ドライバーの皆さんに飲み物とチラシを配布し、暑い時期の運転に対する注意喚起を促すものです。交通安全協会や交通安全母の会、老人クラブ、耕心会の他、多くの子どもたちも参加しました。

村民の皆さまもシートベルト着用の徹底や、十分な休憩を取るなど、安全運転を心がけましょう。



子どもたちの呼びかけにドライバーもニコリ

「夏休みはジオパークで遊ぼう!」が行われました

8月5日（火）、秋田市拠点センター「アルヴェ」において、「夏休みはジオパークで遊ぼう!」が開催されました。

これは、秋田県内のジオパークの魅力を多くの人に知ってもらうため、男鹿半島・大潟ジオパーク、ゆざわジオパーク、八峰白神ジオパークのほか、ジオパーク認定を目指している宮城県栗原市、そして秋田県立博物館、秋田大学鉱業博物館が協力して実施したものです。各地域の見どころの紹介のほか、火山爆発実験や化石発掘体験など、各種体験イベントが目白押しとあって、当日は多くの家族連れやジオパークファンなど、約2,000人の参加者で大賑わいでした。

男鹿半島・大潟ジオパークからは、八郎潟の湖底のシジミ貝化石を使った「貝殻ストラップづくり」の体験ブースを設置。行列ができるほどの大人気で、参加者の皆さんはカラフルなビーズを使って素晴らしい貝殻ストラップをつくり、大喜びでした。



大人気の貝殻ストラップ作り



火山爆発実験にはみんな驚いた様子

大潟村戦没者追悼式

8月6日（水）、ふれあい健康館において、戦没者遺族、来賓合わせて約40名の出席のもと大潟村戦没者追悼式が挙行されました。式典では、高橋村長が式辞を述べたあと、戦没者75名の氏名が読み上げられ、黙祷が捧げられました。その後、秋田中央福祉事務所荒川所長、大潟村議会川渕副議長、遺族を代表して井手教義さんが追悼の言葉を述べました。参列者は献花を行い、先の戦争で亡くなられた親族の霊を悼むとともに、平和への祈りを新たにしました。



B&G財団会長杯 第18回村民水泳大会結果

8月6日（水）に大潟村B&G海洋センターで開催（参加35名）。

自由形 第1位

小学生低学年：鎌田 理沙
小学生高学年：佐藤 友耶
中学生男子：池田 侑生
中学生女子：鎌田 恵理
一般男子：寺田 樹
一般女子：藤原 トシ

平泳ぎ 第1位

小学生低学年：鎌田 理沙
小学生高学年：佐藤 友耶
中学生男子：池田 侑生
中学生女子：鎌田 恵理
一般男子：加賀谷信吾

タイムレース第1位 佐々木泰生

○村長賞 佐藤 友耶 鎌田 恵理

○MVP 藤原 トシ

2014WGC(ワールド・グリーン・チャレンジ)

8月12日(火)、ソーラースポーツラインにおいて、2014ワールド・グリーン・チャレンジが開催されました。

台風の影響で、10日のソーラーバイシクルレースが中止となり、10日～12日に開催予定だったソーラー&FCカーラリーも1日目・2日目の競技が中止となりましたが、強風がようやく落ち着いた12日には、ソーラー&FCカーラリーが開催されました。

この開催の陰には、大会スタッフだけでなく参加チームの尽力もありました。工学院大学(東京都)の学生たちが、コース上に多数発生した水たまりを取り除こうとした所、大潟村から唯一のソーラーカーラリー参加者の鎌田鐵也さん(西2-1)がこれに共感。持ち寄った木材と鎌田さんが用意した機材を使い、学生が水をかき出す道具を急造しました。あとは人海戦術でコース上の水をかき出し、開催可能なコースコンディションとなったのでした。

12日のラリーでは、各チーム前日までの鬱憤を晴らすかのような走りを見せ、グリーンフリート部門では再輝が第1位に、ソーラーカー部門では工学院大学ソーラーカープロジェクトが第1位に輝きました。



工学院大学の学生が、急造した水かきレイキでコース上の水を取り除きました



ソーラーカー部門優勝の工学院大学ソーラーカープロジェクト。大車輪の活躍!



大潟村長賞には再輝(右)と工学院大学

第40回大潟村野球選手権大会結果

8月2日(土)～3日(日)に村民野球場で開催(参加6チーム)。

優勝: JOKER 準優勝: ゴーパチーズ

最優秀選手賞: 畠山 智貴(JOKER)

優秀選手賞: 木津谷圭輔(JOKER)
杉森 博光(ゴーパチーズ)

第26回村民ソフトボール大会結果

8月23日(土)～24日(日)に村民野球場等で開催(参加9チーム)。

優勝: 東2-4

準優勝: 東3-2

第3位: 西2-3・西2-4、北2-4

最優秀選手賞(大潟村長賞): 生田勝弥(東2-4)

優秀選手賞: 小山央(東3-2)

敢闘賞: 丹羽清三(西2-3)、池田崇(北2-4)

第23回村民ゴルフ大会結果

8月19日(火)に男鹿カントリーゴルフクラブで開催(参加51名)。

【一般の部】

優勝: 田村貴広(西1-1)

準優勝: 佐藤貞之(西3-2)

3位: 三浦 宏(東2-3)

【シニアの部】

優勝: 加藤 純(東3-2)

準優勝: 工藤丈夫(西2-4)

3位: 横山典臣(東3-2)

ベストグロス賞(大潟村長賞): 宮田正暲(西2-4)

第26回大潟カップ招待ミニバスケットボール大会結果

8月23日(土)に大潟村村民体育館で開催(参加8チーム)。

優勝: 湖北MBCスポ少

準優勝: 米内沢MBCスポ少

3位: 十文字MBCスポ少

※大潟MBCスポ少も健闘しましたが、5位でした。

平成26年4月号から平成27年3月号まで、大潟村創立50周年を迎えるにあたって、これまで村の各機関の代表者及び代表経験者から寄稿をいただくこととしております。

今月号は第6回目として、元株式会社大潟村カントリーエレベーター公社社長の岩井茂治様からの寄稿を掲載いたします。

過去の教訓に学び、村の再出発の年に

元株式会社大潟村カントリーエレベーター公社社長 岩井 茂治

大潟村が誕生して半世紀、幾度も厳しい試練に直面しながら、村民及び関係機関の英知と努力で、この50周年を迎えることができ、誠におめでとうございます。

日本のモデル農村建設という大義のもとに全国から参集したフロンティア達、私もその1人として八郎潟干拓地に第一歩を印したのが昭和43年、広大な大地と巨大なカントリーエレベーターの姿に感動を覚えたものです。しかし、44年から始まった国の新規開田抑制（減反政策）に出端を挫かれ幸先不安に駆られたのも確かです。45年には減反政策の施行、その煽りで5次入植者以降の入植中止、5,000haの水田処分問題浮上、4年後の49年に5次入植再開、全入植者に5ha増反配分、引替えに水稻7.5ha、畑作7.5haの田畑複合経営へと営農計画変更、畑作への減反奨励金は無し、これら国の方針転換が後の順守派と自由米派の対立構図を生み、村を二分する大きな問題化の原因となっていく。地下水位の高いヘドロ土壌での畑地ではまともな生産もままならず、国等への多額の償還金を抱え、また、先の二回の青刈りで農家の経済も極度に疲弊、自らの人生にピリオドをうった人も7名に達していました。

その過渡期、私も農協、カントリー公社の役職の一端を担っていて、出口の見えない暗くて長いトンネルの中にいるような状況でした。当時のカントリー公社の経営は、筆頭株主の農協が常勤役員二人を出し運営に当たっていて、他に生産者代表で組織する委員会がご意見番として君臨、公社経営の改善案（農協の諮問を受け委員会が答申）までタッチ。その一端を要約しますと、①投下資本（建物、機械、サイロ等）の合理的利活用を図り収益率を高めること。

②経営費の削減（特に過剰人員の整理、他）。

その他農民組合系の農家等減反反対に踏み切り

不正規流通米が始まった頃、カントリー公社の対応は「減反非協力者の米は制度上荷受ができない」。当時は国等の行政

指導そのものでの対応でした。本質的に公社設立の目的と意義は全入植農家の農産物を受入れ処理、販売農家の利用権益を守り、同時に公社の健全経営と存続が最も重要と考えながら、受入拒否との狭間で矛盾を感じていたことは確かでした。そういう事情もあって、県、県経済連等との会合でも「公社が、自立経営をしていく上で8基のサイロを満杯にする方策を取らないと、いずれ経営に大きな支障を来す、配慮して欲しい」と要請。県は反対、県経済連は意外にも、「公社経営の今後を考えると社長の要請の主旨は充分理解できる」と唯一理解を示して頂いたが、実態は行政の指導通り。立ち位置の違いで、行政側と経済団体では、こうも認識にずれが生じるのかと、まざまざと見せつけられたことを思い出します。

その後、減反非協力農家は、年を追って増加、食糧事務所、県警のヤミ米取締り検問へとエスカレート、その後更に告訴、裁判へと続く。こうして一連の大潟村の作付け問題を長いスパンで捉えてみると、順守派・自由米派の主義主張、信条の違いが別々の行動を取らせたにせよ、結果的には相乗効果を生み15ha全面認知へ繋がったと言っても過言ではないと思われます。

この50周年に当たって、過去の教訓に学び、村の再出発の節目になればと願うものです。数年後、生産調整は廃止、農業のグローバル化が進み農家個々の創意工夫が生かされる時代が来ると思います。2代目3代目の奮起に期待し、今後もモデル農村として発展していくことを祈念するものです。



第29回国民文化祭・あきた2014 「大地に学ぼうジオパークの祭典」

国民文化祭の一環として、大潟村と男鹿市の協働で「大地に学ぼうジオパークの祭典」を開催します。期間中は、男鹿半島・大潟ジオパークを巡るお得なバスツアーや、各種企画展などが行われ、ジオパークの魅力を楽しみながら体験することができます。お問い合わせの上、是非ご参加下さい。

①『男鹿半島・大潟ジオパークを目で舌で感じる！お得なバスツアー』

- ・10月5日(日) 「男鹿のナマハゲを堪能するジオツアー」
- ・10月11日(土) 「食い倒れ男鹿半島・大潟ジオパーク～甘味編～」
- ・10月12日(日) 「食い倒れ男鹿半島・大潟ジオパーク～伝統地場産食編～」
- ・10月18日(土)・20日(月) 「湖底に誕生した大地・大潟村を巡るジオツアー」
- ・10月25日(土) 「男鹿半島の魅力にせまるジオツアー」

○詳しい内容につきましては、男鹿半島・大潟ジオパーク公式HPをご覧ください。公民館、干拓博物館でパンフレットを配布しております。

○各ツアーとも昼食付・参加料が掛かります(11日12日2,091円 他3,000円)

○ツアーの申し込み・お問い合わせ先 (一社) 男鹿市観光協会 ☎ 0185-24-4700

②『大地に学ぼうジオパークの祭典 ジオパーク関連企画展』

【期間】10月1日(水)～11月3日(月)

【内容】「大地と自然のモノガタリ」会場：大潟村干拓博物館

「大地と人のモノガタリ」会場：男鹿市ジオパーク学習センター

「大地と海のモノガタリ」会場：男鹿水族館GAO

③『男鹿半島・大潟ジオパークでカードラリー～カードを集めて君もジオパークマスター』

【期間】10月1日(水)～11月3日(月)

【内容】期間中に上記3会場と秋田県立博物館をめぐり、4枚のジオカードを集めた方先着500名様にオリジナルレアカードプレゼント、さらに先着100名様に男鹿半島・大潟ジオパークオリジナル図書カード(2000円分)プレゼント。

※カードラリーへの参加は無料。ただし会場によって別途入館料がかかります。図書カードの贈呈者は高校生以下とさせていただきます。

【問合せ】干拓博物館 ☎ 22-4113

総務企画課 ☎ 45-2111



大潟村健康づくり推進委員会から

9月10日～16日は『自殺予防週間』です。

全国の自殺者は平成10年以降、年間3万人を超えており、大きな社会問題となっています。国では、自殺に対する誤解や偏見をなくし、正しく理解するために9月10日の世界自殺予防デーから1週間を「自殺予防週間」として、国民の参加による啓発活動を進めています。

自殺予防を図るためには、心の悩みや苦しみを抱く人を社会全体で支えていくことが大切です。

<自殺予防のポイント>

<こころと身体の不調のサイン>

- ・表情が暗い、無表情
- ・意欲がなさそう
- ・怒りっぽい・イライラしている
- ・自分ばかり責めている
- ・よく眠れていない
- ・食欲がない
- ・疲れている
- ・痛みの訴え
(頭痛・肩こりなど)



気づく

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける

傾聴 (聴く)

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける

つなげる

早めに専門家に相談するよう促す

見守る

暖かく寄り添いながら、じっくりと見守る

かけがえのないいのちを守るために大切なのは「気づく」「聴く」「つなぐ」「見守る」ことです。

<困ったときの相談窓口>

相談内容	相談窓口	電話番号	受付時間
心と身体に関する一般健康相談 医師による専門相談	秋田中央保健所	018-855-5170	8:30～17:00 月～金(祝日を除く)
心の悩みと自殺問題	秋田いのちの電話	018-865-4343	12:00～21:00 毎日
ストレス・うつなどの全般的な こころの相談	精神保健福祉センター (こころの電話相談)	018-831-3939	平日9:00～16:00 土日祝日10:00～16:00

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

大 潟村ふるさと会 総会・親睦会のお知らせ

大潟村ふるさと会の5回目の総会が、下記のとおり開催されます。当日は総会の後、会員である東京近郊在住の村出身者のみなさんと村からの参加者で親睦会も開催されます。

みなさんの親類・友人等で、東京近郊にお住まいの方がいらっしゃいましたら、是非参加くださるよう、ご紹介をお願いします。

【期日】10月18日（土）

【時間】総会16:00 親睦会17:30

【会場】ホテルイースト21東京

東京都江東区東陽6-3-3

【会費】3,000円（ご家族の場合5,000円）

【問合せ】総務企画課 ☎ 45-2111

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村 議会9月定例会の日程（予定）

平成26年第4回（9月）定例会は以下の日程で行われる予定です。皆様の傍聴をお待ちしております。

【会期】9月10日（水）～18日（木）

【日程】10～11日：本会議（村政報告・一般質問・総括質疑）

11～17日：各委員会審議

18日：本会議（委員長報告・提出議案の採決）

【備考】議会の日程は9月1日現在の予定です。日程については、審議状況等により変更される場合がありますので、電話でお問い合わせいただくか、議会のホームページでご確認いただきますようお願いいたします。

【問合せ】議会事務局 ☎ 45-2587

総務企画課 ☎ 45-2111

ホームページアドレス <http://www.ogata.or.jp/gikai/>

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20 歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権をもっているにもかかわらず、実際に投票するためには、選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登載されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登載されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、選挙管理委員会に連絡してください。選挙管理委員会で確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登載されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住 民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

選挙権等を規定している、公職選挙法第9条第2項及び第21条における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村において選挙権が与えられないことになります。裁判の判例においても「住所の認定は客観的事実（起臥、私生活）の存在で足り、本人の住所確定意思の存在は必要としない」というものが出ております。

公職選挙法では、選挙権の行使を容易にする為に住所要件を設けたものでありますので、速やかに実際の居住地へ住民票を異動いただきますようお願いいたします。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
地域包括支援センター ☎ 22-4321



国保の被保険者証が更新されます

現在国保に加入されている皆さんには、平成26年10月1日から使用する新しい被保険者証が9月中旬に配布されます。

被保険者証は、皆さんが保健医療機関等で受診するときに国保の加入者であることを確認できる唯一の証明です。

そこで、受診される方は次のことを必ず守って下さい。

1. 現在入院中あるいは通院中の方は、平成26年10月1日から新しい被保険者証を必ず保健医療機関等の窓口へ提示して下さい。
2. 70歳以上の方は、別途負担割合を表す証として「国民健康保険高齢受給者証」を交付しておりますので、被保険者証といっしょに保健医療機関等の窓口へ提示してください。
3. 10月1日以降新たに国保に加入したときも、入院・通院に関わらず、必ず被保険者証を保健医療機関等の窓口へ提示してください。
4. 長期にわたって通院している方は、月の初めに必ず被保険者証を保健医療機関等の窓口へ提示してください。

◎資格異動の手続きのときは

社会保険への加入や転出など、国保の資格を喪失した際には、速やかに異動する方の被保険者証を住民生活課へ持参してください。また、世帯主の変更や住所変更などがあつた時は、国保に加入する世帯全員の被保険者証を住民生活課へ持参してください。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114



転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】9月17日・24日、10月1日（全て水曜日）

【時間】13:30～15:00

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321



介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【開催日】10月7日（火）

【時間】10:30～11:30

【場所】ふれあい健康館

【対象】おおむね65歳以上

【申込・問合せ】地域包括支援センター ☎ 22-4321

拓邑俳句会

文芸 おおがた

稲妻やきのふは山へけふは海

松岡 正樹

まくらまた抱き返したる暑さかな

宮野 洋子

ゆつくりと流灯浮かぶ旅の川

佐藤モモ子

稲妻のエネルギー見る干拓地

川渕キヨ子

流れ落つ銀河の先に白神嶺

大内 弘雲

唐黍とうきびの匂いもかじる焼き上がり

小南 八郎

遠花火ふつと介護の手を休め

佐藤 響泉

稲妻や慌て駆け寄る爺の膝

仁田原鈴子

稲妻の炸裂の中立ち尽くす

下間 良子

稲妻や目はみひらいて耳ふさぐ

佐々木よしこ

稲妻に期待高まる畦の道

池田郷太郎

稲妻や田園分かつローカル線

守時 誓子

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613

がん検診無料クーポン券を送付します！

村では、子宮がん検診・乳がん検診・大腸がん検診・胃がん検診の推進（助成）事業を実施します。

特定の年齢に達した方に対し、検診費用が無料になるクーポン券を送付し、がん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図り、健康の維持及び増進を図ることを目的とします。

対象者には、近日中に無料クーポン券を送付しますので、是非この機会に受診ください。

【大腸がん検診・胃がん検診 対象者】

（4月1日現在での対象年齢。）

年 齢	生 年 月 日	大腸がん検診	胃がん検診
40歳	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日	○	○
45歳	昭和43年4月2日～昭和44年4月1日	○	
50歳	昭和38年4月2日～昭和39年4月1日	○	○
55歳	昭和33年4月2日～昭和34年4月1日	○	
60歳	昭和28年4月2日～昭和29年4月1日	○	

- ・大腸がん検診と胃がん検診のクーポンは集団検診のみで有効です。
- ・集団検診を受ける場合は、検診当日にクーポン券をご持参ください。
- ・今年度の検診は、10月22日～29日に実施します。

【子宮頸がん検診・乳がん検診 対象者】

	生 年 月 日	子宮頸がん検診	乳がん検診
平成21年～平成24年にクーポン対象で、クーポン券を利用しなかった方	昭和63年4月2日～平成4年4月1日	○	
	昭和58年4月2日～昭和62年4月1日	○	
	昭和53年4月2日～昭和57年4月1日	○	
	昭和48年4月2日～昭和52年4月1日	○	
今年度新規（20歳）	平成5年4月2日～平成6年4月1日	○	
平成21年～平成24年にクーポン対象で、クーポン券を利用しなかった方	昭和43年4月2日～平成47年4月1日		○
	昭和38年4月2日～昭和42年4月1日		○
	昭和33年4月2日～昭和37年4月1日		○
	昭和28年4月2日～昭和32年4月1日		○
今年度新規（40歳）	昭和48年4月2日～昭和49年4月1日		○

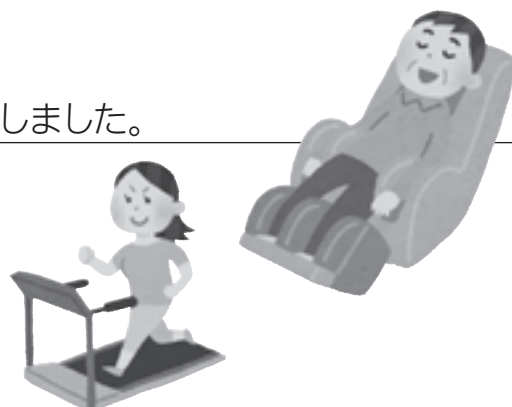
- ・子宮頸がん検診と乳がん検診のクーポンは集団検診と個別検診で使用できます。
- ・今年度の子宮頸がん検診と乳がん検診の集団検診は、10月23日～29日に実施します。
- ・集団・個別にかかわらず受診の際は、クーポン券をご持参ください。
- ・子宮頸がん検診・乳がん検診の利用できる契約医療機関は、通知文書に同封しますのでそちらで確認ください。

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613

ウォーキングマシンとマッサージチェアを新しくしました。

保健センターのウォーキングマシンとマッサージチェアを新しくしました。体力づくりや日頃の農作業の疲れを癒やすため、是非ご利用ください。

【問合せ】保健センター ☎ 45-2613



産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

「H」26新米まつりinおおがた」出店募集

今年はホテルサンルーラル大潟を会場として、下記の日程で開催します。

【日時】10月5日（日）9:00～15:00

【場所】ホテルサンルーラル大潟前

【区画】出店：ホテルサンルーラル大潟前テント
7.2m×3.6mの半分のスペース

【申込】産業建設課 9月12日（金）まで

【その他】出店できる物は、大潟村農産物（加工品含む）となります。販売は屋外のみとなりますが販売金額や試食等の設定は自由に行えます。ただし、加工食品の販売は販売者各々において保健所の許可を得る必要があります。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

「特」定公共賃貸住宅 入居者募集（独身用）

【募集戸数】1戸

【家賃】22,000円/月

【募集期間】9月8日（月）～11日（木）

【入居条件】①1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下
②村内に現に居住し若しくは勤務する場所を有する者等の資格要件があります。

【問合せ先】

産業建設課 ☎ 45-3653



「ふ」るさとCM放送予定時間

■ 9月の大潟村受賞CM放送日時（秋田朝日放送）

放送日	1	2	3	4	5	8	9	10	11	12	15
時間	4:52	5:22	5:22	10:00	5:22	10:30	10:30	10:00	4:52,10:30	4:52	4:52
放送日	16	17	18	19	22	23	24	25	26	29	30
時間	4:52	5:22	4:52	4:52	5:22	5:22	10:30	10:30	10:30	5:22	10:00

※放送時間は予定であり、変更になることがあります。

【問合せ】産業建設課 ☎ 45-3653

☆保育士のつぶやき

暑い、暑い8月。子どもたちには水遊びが大人気。E子「きゃー楽しい。気持ちいいね。」
F子「先生見て。イルカになってるんだよ。」
水遊びが盛り上がり、プールの水の量が少し減ってきました。ホースで水を足していると・・・
G男「雨だー、うあー。」
H男「消防車だぞ、シュー、シュー、シュー、シュー。」
と新しい遊びで盛り上がったその時！
先生「うわー。きゃー。誰っ、私をぬらしたの！今日着替えないんだから・・・。」
そこは、全身びしょぬれになった先生がいました。（笑）

次回は幼稚園児のつぶやきです。

☆ピカピカマーン

3歳児の給食は、保育者や友だちとの話が盛り上がりとてもにぎやかです。
A子「この前、飛行機見に行って、イチゴのアイスクリームを食べたんだ。」
B子「私はね、水族館に行つて豪太君見たよ。」
C男「ボクも行ったよ。」
そんな中で、野菜が苦手なD子はうれしそうに、D子「今日の野菜は全部食べられるよ。」
と、野菜の入っている味噌汁をぐいっと飲みほしました。
先生「すごいね。今日はピカピカマーンになれるね。」
ピカピカマーンは、給食を全部完食した時の合言葉です。そして、きんぴらごぼうを目の前にしばらく考えこみ、一言。
D子「私、このちんぴらごぼう、大好き♡」
D子はおいしそうに、ちんぴらごぼうを食べ、給食を完食しました。やったね。ピカピカマーン。

大潟村の
ふるさと
CM

in 大潟保育園

教育委員会からのお知らせ

子育て支援センター ☎ 45-2345
村民体育館 ☎ 45-2269

第23回全国市町村交流レガッタ大潟大会が開催されます

9月20日(土)～21日(日)、大潟漕艇場において第23回全国市町村交流レガッタ大潟大会を開催いたします。

この大会は毎年、「全国ボート場所在市町村協議会」に加盟している市町村(現在30市町村加盟)の持ち回りで開催されており、23回目を数える今年は創立50周年を迎える大潟村が会場となります。地元大潟村からも大潟村サマーレガッタを勝ち抜いた10チームが出場し、全国各地から参加する選手と合わせ総勢120チームが熱戦を繰り広げる予定です。

ぜひ、全国の舞台で活躍する地元選手を応援しに会場へ起こしてください。たくさんの皆さまのご来場をお待ちしております。

【日時】9月20日(土) 午後12時30分より競技開始
21日(日) 午前7時45分より競技開始(予定)

【会場】大潟漕艇場(ソーラースポーツライン側)

【その他】入場無料ですので、お誘い合わせのうえお越しください。



第59回桂宮杯全日本学生水上スキー選手権大会のお知らせ

大潟村水上スキー場に全国から10校が集まり全日本学生水上スキー選手権大会(インカレ)が9月4日から開催されます!母校の誇りをかけて競い合う学生達の迫力ある競技を皆さんもご覧下さい。

【参加校】慶応義塾・早稲田・法政・明治学院・
國學院・学習院・立教・日大・福岡・
帝京科学

【日程】

9月4日(木) 10:00～ 公開練習
5日(金) 6:00～ 女子トリック、男子
トリック、開会式、
女子スラローム
6日(土) 6:30～ 男子スラローム、
女子ジャンプ
7日(日) 6:30～ 男子ジャンプ、
閉会式(ルーラル大潟)

※天候などの理由によりスケジュールの変更があります。

【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

たのしさいっぱい!子育て応援!! 子育て支援センター

子育て支援センター(幼稚園内)は、0歳児から5歳児の未就園児とその保護者がいっしょに遊べるよう、幼稚園を開放しています。

また、子育てに関する悩みなどの相談にも乗っていますので、お気軽にお越し下さい。

【開設日時】

月曜日～金曜日(祝日・年末年始を除く)

9:30～12:00

13:00～15:30

また、イベント『さくらんぼクラブ』では、季節の行事や手遊び、簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方、ぜひ遊びにきてください。

<9月のさくらんぼクラブ>

9月3日(水) 10:00～

～いっしょにおさんぽ～

周辺の散策をしよう。

9月18日(木) 10:00～

～おはなし なあに!(保育園開放日)～

講師の先生が来て、楽しい絵本の世界を紹介してくれます。



<10月のさくらんぼクラブ>

10月4日(土) 9時～

～みんなあつまれ!よーいどん!!～

「幼保ふれあい運動会」に参加しよう。

親子で楽しめる簡単な競技があります。おみやげもありますよ。

※会場:大潟幼稚園園庭(雨天時:村民体育館)

10月9日(木) 10時半～

～ふれあい消防(保育園開放日)～

「かんたくん・ピッポちゃんとなかよし」

ミニ消防車、ミニ救急車に親子で試乗体験をします。

【問合せ】子育て支援センター(幼稚園内)

☎ 45-2345

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
村民体育館 ☎ 45-2269



家庭教育学級（乳幼児編）「谷先生の読み聞かせ」

【日時】 9月18日（木）10:00～11:00

【内容】 『おはなしなあに』読み聞かせ・歌・楽器の演奏など

【講師】 谷 京子 氏 【参加費】 無料 【対象】 未就園児と保護者

【定員】 親子20組 【場所】 大潟保育園

【申込・問合せ】 公民館 ☎ 45-2611



新しい図書、入りました（8月分）

8月は、第151回芥川賞、直木賞受賞作品および候補作品を購入しています。こちらも当然おすすめですが、今月の一押しは、秋田県出身の若き冒険家“阿部 雅龍”さんの著書「次の夢への一歩」です。今年の成人式でも講演をして頂いていますが、夢に向かって体当たりで生きてきた彼のお話を聞くと、力をもらえ、応援したくなります。ぜひご一読を。

【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	次の夢への一歩	阿部 雅龍	8	吾輩ハ猫ニナル	横山 悠太
2	こうして、思考は現実になる	パム・グラウト	9	【直木賞受賞】破門	黒川 博行
3	非学歴エリート	安井元康	10	ミッドナイト・バス	伊吹 有喜
4	フランスの子どもは夜泣きをしない パリ発「子育て」の秘密	パメラ・ドラッカーマン	11	男ともだち	千早 茜
5	新しいパパの教科書	NPO法人ファザリング・ジャパン	12	私に似た人	貫井徳郎
6	【芥川賞受賞】春の庭	柴崎 友香	13	本屋さんのダイアナ	柚木 麻子
7	マダム・キュリーと朝食を	小林 エリカ	14	満願	米澤 穂信
			15	パリママの24時間	中島さおり



スポーレおおがた ～みんなで作ろう！一緒に楽しく活動しませんか！～

スポーレの教室をきっかけにスポーツしてみませんか！スポーツで健康なからだづくり！村のスポーツ・コミュニティ、ただいま会員募集中！

【申込・問合せ】 スポーレおおがた事務局(村民体育館内) ☎ 45-2269



☆ 9月の教室予定 ☆

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

種 目	日にち	場 所	時 間	備 考
ボート	1	大潟漕艇場	10:00	現地集合
Tボール教室	6	ラグビー場	10:00	グローブ持参
ジュニア複合	1・8	ラグビー場	16:00	
グラウンドゴルフ	2	多目的運動広場	16:00	
シェイプアップ	10・24	村民体育館	10:00	
ミニテニス	11・18	村民体育館	10:00	
ちびっこ体操	3・17	村民体育館	14:30	
自力整体	3・17	村民センター	10:00	
3B体操	5・12・19	健康館	19:30	
高齢者ラージ卓球	3・17	健康館	10:00	
ユニカール	3・17	健康館		
ボールストレッチ	2・9	健康館	19:30	
ちよいスポ（体操・レク）	12	村民体育館	10:00	託児付き（事前申込）

情報・募集・ご案内

秋田25市町村対抗駅伝実行委員会から

「秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！」スポーツボランティア募集

9月27日、28日に行われる秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！では大会の運営にお手伝いいただけるスポーツボランティアを募集中です。各市町村の代表選手と大会を支える皆さんと一緒に、「ふるさとあきたラン！」を盛り上げましょう！

【開催日】9月27日（土）、28日（日）

両日とも7:30～16:00（予定）

【場所】秋田市八橋運動公園（移動の場合あり）

【内容】運営補助、設営、撤去、受付、エイドブース、走路監察など

【支給品】昼食、飲み物、スタッフシャツ（予定）など

【備考】駐車場あり。活動しやすい服装で参加してください。

【対象】中学生以上（中学生の方は、保護者又は引率者の同伴が必要です）

【申込期限】9月16日（火）

【説明会】9月21日（日）11:00～

秋田市八橋陸上競技場

【申込】秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！実行委員会事務局

〒010-0001 秋田市中通一丁目4-3 エリアなかいち商業棟1F トップスポーツコンソーシアム秋田内 ☎ 018-825-2520 FAX:018-874-9592 MAIL: mail@akitaekiden.com

男鹿市企業局から

ガス漏れ及びガス機器の調査を実施します

男鹿市企業局では、都市ガスをご使用のお客様のガス漏れ及びガス機器の調査を実施します。

この調査は、安全にガスをご使用いただくため、ガス事業法の規定により3年に1度実施するよう定められております。なお、調査は男鹿市企業局職員が行い、訪問するお客様宅には事前に通知いたします。お客様のご協力をお願いいたします。

※不審な場合は身分証明書の提示を求めています。

【調査予定住区】

9月：中央、西2-1、東2-1、西2-4（農家以外）、北1

10月：北1（続き）

※平成27年1月まで順次行われ、村内全てを調査します。

東北電力から

愛犬家のみなさまへ

近年、検針員がメーター（計量器）の検針にお伺いした際に、犬に吠えられて検針できなかったり、犬に噛みつかれるといった事故があとを絶たない状況です。

愛犬家のみなさまには、愛犬の管理にご配慮いただき、円滑な検針と事故の未然防止にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、検針日は地域によって異なりますので「電気ご使用料のお知らせ」にてご確認ください。

【問合せ】東北電力コールセンター

☎ 0120-175-466

受付時間 平日9時～17時

秋田財務事務所から

多重債務相談窓口のご案内

東北財務局秋田財務事務所では、自らの収入で返済しきれないほどの借金を抱え、お悩みの方からの相談に応じています。

相談者が抱える借金の状況をお聞きするとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行います。相談料は無料です。

【相談窓口】財務省 東北財務局 秋田財務事務所 理財課（秋田市山王七丁目1-4 秋田第二合同庁舎3階）

【受付時間】月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）8:30～12:00、13:00～16:30 ※原則として

【問合せ】☎ 018-862-4196（専用）

秋田県から

障害年金をご存じですか？

障害年金とは、病気やケガなどで障害が生じたときに支給される年金です。

障害年金を受けられるのは、公的年金（国民年金等）に加入して一定の保険料納付要件を満たし、かつ障害の状態が法令で定める基準に該当する方です。

詳しくはお問い合わせください。

【問合せ】県健康福祉部障害福祉課

☎ 018-860-1331

五城目警察署から

秋の交通安全運動が実施されます

9月21日～30日は秋の交通安全運動実施期間です。

《運動の重点》

- 夕暮れと夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶
- 横断歩行者の交通事故防止

情報・募集・ご案内

秋田石油備蓄(株)男鹿事業所から

「世界最大級のタンク」の見学会

本年も石油備蓄基地の見学会を開催いたします。

直径97m、深さ51.5mの世界最大級の地中タンクの大きさを自分の目で実感してみませんか。

【日時】 9月6日(土) 9時～16時

【会場】 秋田国家石油備蓄基地(駐車場あり)

【内容】 ①基地内見学バス運行(9時～15時)

②石油備蓄資料館見学

③基地紹介ビデオ上映

④消防車両の展示、乗船体験(人数限定)、模擬店

⑤その他各種イベント(なまはげ太鼓、キッズダンス、歌謡・民謡ショー等)

【連絡先】 男鹿市船川港船川字芦沢219

秋田石油備蓄(株)男鹿事業所総務課

☎ 0185-24-6111

※事前の予約は必要ありません。

※駐車場には数に限りがあります。

※酒気を帯びている方はご入場出来ません。

男鹿地区消防署から

消防ふれあい広場を開催します

【日時】 10月5日(日) 10:00～12:30

※雨天の場合は10月13日(月：体育の日)に延期

【場所】 マックスバリュ男鹿店駐車場

【実施内容】

- ・消防車両の展示コーナー
- ・高所放水車の体験コーナー
- ・地震体験コーナー(10月5日限定)
- ・記念写真コーナー
- ・ミニ消防車&ミニ救急車の乗車コーナー
- ・救助隊の体験(綱渡り体験)コーナー
- ・心肺蘇生法、AED体験コーナー
- ・記念品プレゼント
- ・住宅用火災警報器の普及啓発コーナー

※住宅用火災警報器の見本展示や、家庭での防火・防災対策等のコーナーも設けております。

【その他】 乗車体験コーナーは整理券を発行します。(数量限定)

【問合せ】 男鹿地区消防署予防係

☎ 0185-23-3119

秋田県から

閉会式一般入場者と「刈和野の大綱引き」の参加者を募集します

11月3日(月・祝)に行われる第29回国民文化祭・あきた2014閉会式(秋田県民会館)の入場者と「刈和野の大綱引き(フィナーレイベント特設会場：秋田市・広小路)」の参加者を9月16日(火)まで募集しております。共に無料です。応募方法はハガキ又はインターネットで申してください。

【問合せ】 県国民文化祭推進局

☎ 018-860-1558

秋田県から

水源森林の売買の事前届出制度の開始

本年4月から「秋田県水源森林地域の保全に関する条例」が施行され、10月から水源森林地域の森林の土地の売買を行う場合、売買の30日前までに、県へ届出が必要となります。

届出の対象となるのは、水源森林地域に指定された森林で、地域の指定は9月末までに行います。

詳しくは県のホームページ「美の国あきたネット」か下記まで。

県森林整備課 ☎ 018-860-1919

農業研修センターからのお知らせ

秋田県農業研修センター9月の研修予定

問合せ：農業研修センター企画・研修班 ☎：018-881-3611

○あきたアグリビジネス・スクール②

【日時】 9月9日(火)～10日(水)

現在、入校生募集中です。詳しくは、農業研修センターホームページをご覧ください。

【問合せ】 農業研修センター

○植物がよく育つ！魔法の鉢作り

【日時】 9月21日(日) 13:30～15:30

【定員】 20名 【費用】 500円

【問合せ】 生態系公園

管理事務所

☎ 0185-45-3106

☆企画展のご案内

○癒しの花、リラクゼーション展

【日時】 9月27日(土)～10月13日(月)
9:00～16:00

【その他】 無料

【問合せ】 生態系公園管理事務所

☎ 0185-45-3106



情報・募集・ご案内

秋田地方法務局から

「高齢者・障がい者の人権あんしん相談」の実施

高齢者や障がい者に対する虐待など様々な人権問題の解決を図るため、下記の日程により全国一斉に強化週間として相談を電話でお受けしますのでご利用ください。ご相談は無料で、秘密は厳守いたします。

【実施期間】 9月8日(月)～9月14日(日)

【実施時間】 9月8日(月)～12日(金)

8:30～19:00

9月13日(土)、14日(日)

10:00～17:00

【相談電話番号】 ☎0570-003-110

【相談担当】 人権擁護委員及び法務局職員

秋田職業訓練支援センターから

平成26年度アビリティコース11期生を募集します

【訓練期間】 平成26年11月5日～27年4月28日
(6ヶ月間)

【訓練時間】 9:20～15:40

【訓練科】 金属加工科(定員18名)

住宅リフォームデザイン科(定員18名)

【募集期間】 8月29日(金)～9月29日(月)

【受講料】 無料(テキスト代等は自己負担)

【応募資格】 ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身に付けての再就職を希望される方

【問合せ】 秋田職業訓練支援センター 訓練課

☎ 018-873-3178

秋田弁護士会から

全国一斉無料相談「暮らしとこころの相談」

おひとりで悩みを抱え込んでいませんか？

解雇や賃金未払いなどの労働問題、生活保護、多重債務などの生活問題に弁護士と社会福祉士が無料で相談に応じます。

【日時】 9月10日(水) 10:00～16:00 【場所】 秋田弁護士会館(秋田市山王6丁目2番7号)

【問合せ】 秋田弁護士会 ☎ 018-862-3770

自衛隊秋田地方協力本部から

防衛省採用試験案内

平成26年度の自衛官採用試験を下記のとおり行います。

種目	受験資格	受付期間	試験期日
自衛官候補生	18歳以上27歳未満	8/1～9/9	男子 9/19・9/20(いずれか1日) 女子 9/25
一般曹候補生	18歳以上27歳未満	8/1～9/9	1次 9/19・9/20(いずれか1日)
航空学生	高卒(見込含む)、21歳未満の男女	8/1～9/9	1次 9/23
防衛大学校学生	高卒(見込含む)、21歳未満の男女	推薦 9/5～9/9	9/27・9/28
		総合選抜 9/5～9/9	1次 9/27
		一般(前期) 9/5～9/30	1次 11/8・11/9
		一般(後期) H27年1/21～1/30	1次 H27年 2/28
防衛医科大学校 医学科学生	高卒(見込含む)、21歳未満の男女	9/5～9/30	1次 11/1・11/2
防衛医科大学校 看護学科学科学生(自衛館コース)	高卒(見込含む)、21歳未満の男女	9/5～9/30	1次 10/18

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成26年7月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(総務企画課カウンター)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
村営住宅屋根塗装工事	指名競争	7月10日	2,581,200円	98.68%	丸谷塗装工業株式会社
避難場所整備事業測量・実施設計業務委託	指名競争	7月14日	6,048,000円	97.39%	(株)ウヌマ地域総研
ろ過池更生工事	指名競争	7月23日	18,468,000円	99.71%	秋田東北商事株式会社

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
9月		
4日	全日本学生水上スキー選手権大会(～7日) 合同金婚式・敬老会	水上スキー場 サンルーラル大潟
6日	中学校文化祭 全県中学校高校新人相撲大会	中学校
9日	村民駅伝大会	村内
10日	大潟神社例大祭	大潟神社、村内
20日	全国市町村交流しガッタ大潟大会(～21日) 潟上南秋中学秋季体育大会(～21日)	漕艇場
28日	秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン!	秋田市
10月		
2日	農業委員会定例総会(9:00)	役場
4日	幼保ふれあい運動会(9:00)	幼稚園園庭
5日	新米まつりinおおがた	サンルーラル大潟前

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き（8月1日現在）

項目	人数（人）(増減)	項目	人数（人）
世帯数	1,089 (-2)	転入	3
人口	3,276 (-10)	転出	9
男	1,621 (-4)	出生	1
女	1,655 (-6)	死亡	5

◎公共施設の利用状況（7月中）

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	1,327人	村民センター	2,171人
村民体育館	924人	ふれあい健康館	1,837人
干拓博物館	2,207人	ごみ処理量	101 t
多目的運動広場	3,145人	水道使用量	45,405m ³
多目的グラウンド	561人	下水排水量	49,411m ³
子育て支援センター	54人		

◎公共施設の太陽光発電量（7月中）

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	1,275	152	1,220	97
西2分館	3.96	248	29	240	21
西3分館	7.74	993	59	964	30
東2分館	9.99	782	142	732	92
東3分館	9.99	1,403	151	1,335	83
北1コミ会館	7.20	621	127	552	58
北2コミ会館	5.40	823	68	777	22
南コミ会館	4.32	561	176	458	73
多目的会館	4.95	600	283	485	168
合 計	63.54	7,306	1,187	6,763	644

○売電量の金額換算：284,046円(単価42円/kWh)

○発電量の石油換算：1,531リットル

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診(4ヶ月(H26.4.12～5.8生)、7ヶ月(H26.1.12～2.8生)、10ヶ月(H25.10.12～11.8生)、13ヶ月児(H25.8月生))

9月8日(月) 13:00～

◎乳児相談(H26.6.8～7.8)

9月11日(木) 13:00～

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

9月18日(木) 10:00～11:30

「読み聞かせ おはなし なぁに！」

講師：谷 京子さん 会場：保育園

◎健康相談

ふれあい健康館

9月17日、10月1日(全て水) 9:50～

保健センター

9月24日(水) 9:30～11:00

10月1日(水) 13:00～ 栄養相談も可。

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお越しください。

9月11日、25日(全て木)14:00～15:00

会場・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

9月9日(火) 13:30～15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

9月16日(火) 13:30～15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

申込：秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171

9月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】9月16日(火) 10:00～12:00

【会 場】役場第2委員会室

8月号の「大潟村創立50周年を迎え」の椎川様から「遺業」とありますのは、正しくは「偉業」でした。お詫びし訂正いたします。